



園長だより

入園・進級式からもう一か月過ぎてしまいました。皆さんも何かと慌ただしく毎日が過ぎていったのではないのでしょうか？

5月は4連休がありますね。みなさんどこかへ行かれますか？家族での触れ合いをたくさん持って下さい。しかし、せっかく保育園で慣らした生活リズムを壊すことのないように体調に気をつけて、連休明けにはまた元気に登園して下さい。そして5月は親子遠足もあります。保護者同士も仲良くなり、楽しい1日を送れるように計画中です！！お楽しみに！

5月5日、子どもの日は男の子の節句とはいえ「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する日」として男女の差別なくお祝いをするとしています。みんなで元気でいられることに感謝し、一年を無事に過ごせるようにしましょう。5日を過ぎると、こいのぼりもかぶともまた来年です！！

毎月子ども達に絵本をお渡ししていますが、お家で読んでいますか？親子の触れ合いの時間にもなりますので持って帰った絵本、みんなで読んでくださいね。年長、年中さんにはお話をしましたが、子ども達の絵本の扱い方がとても気になります。残念ながらめろん、りんご組にある絵本はただいま入院しています。絵本はとても大切なもの。丁寧に扱うようにお家でもお話ししてください。今月はどんな絵本が子ども達のもとに届くのか楽しみです！

5月は『皐月』ちょうど田植えなど、**苗植えの時期**です。昔は、この苗植えをする月のことを「**早苗月(サナエツキ)**」と言っていました。後に、このサナエツキという言葉が、短く略されて「**皐月(サツキ)**」と言われるようになったそうです。名前の由来って面白いですね。

『絵本で伝わる保育・子育てのエッセンス』



うさぎの子が考えます。おかあさんになるってどんなことだろうと。まずこどもの名前を呼ぶこと、そして・・・子どもと手をつなぐこと、そして・・・子どもに何かあったとき思わずぎゅっと抱きしめること？わが子をぎゅっと抱きしめて、子どものにおい、ぬくもり、声を身体で確かめる瞬間・・・人間であろうと、動物であろうと、母親としての幸福感は同じなのではないのでしょうか。この絵本は文字も少なく、絵もとても優しいのですが、本当は私たち大人の為に書いた絵本ではないかとさえ思ってしまう。

うさぎがお母さんになるために必死に考える姿は心を打たれます。